

★ 情報部インフォメーション ★



たのも船3号製作スタッフ募集

宮島に古くから伝わる伝統行事「たのもさん」。これは五穀豊穡を祈願して「たのも船」と呼ばれる船を作り海に流す行事です。情報部も2年前から「センター号」を作成し参加しています。今年の「たのも船」を一緒に作りませんか？作業日は次の通りです。どなたでもお気軽にご参加ください。

- 1回目 8月17日(金) 13時～17時
- 2回目 8月22日(水) 13時～17時
- *場所はいずれも当センター1階会議室
以下、作業の進捗状況により追加あり



希望を乗せて出航した
初代センター号

今年のたのもさんは
9月16日(日)です!!



第3回 デジカメ講座参加者募集

今年もデジカメ講座を開催します！前回同様初心者向けの内容です。今回は開催日時を平日夜に設定しました。日程が合わず参加できなかった方、今回はぜひ参加してください。もちろんリピーターさんも大歓迎です。デジカメ機能を駆使して素敵な活動写真が撮れる様に勉強しましょう。

- 1回目 9月 7日(金) 19時～21時「基本の機能操作」
- 2回目 9月21日(金) 19時～21時「操作の応用」

場 所：いずれも当センター2階 第2研修室

講 師：^{さかきばら ゆうき} 榊原 裕規氏

(カメラのサエダ五日市店リーダー フォトマスター2級)

対 象：ネットワーク登録団体所属会員で2回とも受講可能な方

*お手持ちのデジタルカメラを持参してください

募集人数：20名(先着順) 参加費：無料

締 切：8月21日(火)

申込方法：センター受付にある申し込み用紙に記入し提出



お知らせ記事・大募集！



今回で20号となった「さくらdeファミリー」をより登録団体の皆様に利用していただける紙面にしたいと考え、次号から各団体のお知らせや募集記事を掲載いたします。掲載希望の方はセンター受付に置いてある所定の用紙に必要事項を記入してご提出ください。希望の多い場合は情報部で調整させていただきますのでご了承ください。次回21号は9月末発行予定です。

****お問い合わせ先**** 廿日市市市民活動センター
廿日市市住吉 2-2-16 ☎0829-32-3741 fax0829-32-3742
HPアドレス <http://www.hatnet.jp/>

****ネットワーク現在の状況****
(平成24年6月末現在)
登録団体 **170**団体

市民活動情報紙 さくらdeファミリー

廿日市市市民活動センター
平成24年度
Vol. 20

運営協議会トピックス

今年度の連携事業募集について

★**連携事業実施の目的**：市民活動センターに集う市民活動団体同士が連携し、事業や活動を通して、お互いに支え合うことで他の団体に興味を持ち、理解することによりそれぞれの得意分野を活かしたよりよい活動が展開されることを目的として実施します。

対象となる団体及び事業：廿日市市市民活動センターに登録している団体が、2団体以上と連携して取り組む事業を対象として事業費を配分します

配分する事業費の金額：1事業あたり3万円(但し、採用は3事業)

提出方法：事業提案書を作成し、市民活動センター受付に提出(提案書は受付にあります)

提出期間：平成24年7月1日(日)～平成24年7月31日(火)まで必着

審査基準：●事業内容、実施方法が具体的で、実現可能な提案であること

●団体の自主的な活動による発展が認められること

●まちづくりにつながる事業

●適当な予算の積算がされていること

審査・選考：平成24年8月9日(木) 19時～ 運営協議会にてプレゼンテーション

場所/市民活動センター 1階 会議室

★その他詳しい内容につきましては、センター受付にお問い合わせください

平成24年夏期休館日のお知らせ



当センターは **8月13(月)・14(火)・15(水)・16(木)**

以上の4日間が休館日となります。ご注意ください。

協働による「まちづくり」の審議委員選出

市民活動センターの運営協議会より運営協議会会長の後藤香代子さんが選出されました。

●この審議会は、廿日市市協働によるまちづくり条例の規定により設置され、推進計画の策定や変更、施策の改善などについて、調査、審議を行います。

委員数は、まちづくり関係団体から推薦を受けた者6名、公募8名、学識経験者1名の合計15名です。年間2～4回、会議が開催される予定です。

無料の部屋の予約の変更について

無料活動室(1階会議室・2階小会議室・ミーティングルーム)の予約ルールを変更しました。

なるべく多くの団体に、利用しやすいように同日に1室のみの予約とさせていただきます。

ただし、当日空いていれば、複数室の利用ができます。

予約は3ヶ月前からできます。(この変更は平成24年6月から適用しています)

和室の使用チェックカードができました

3階の和室の使用前には、必ず施設使用報告書をお受け取りください。

和室の使用前に、必ず1階受付でこの報告書を受け取り、使用後に、この報告書の「後始末チェックポイント」に記入して受付に提出してください。





ネットワーク団体紹介

しりあっChaO



ネットワーク登録団体の皆さんは、日々様々な形で地域に貢献や協力をしています。
今回は、そのような市民活動を行なっている団体を紹介します。

「宮島弥山を守る会」が宮島地域に貢献 弥山の清掃活動

私たち「宮島弥山を守る会」は、昨年4月に誕生しました。弥山が好きという「山ラブ人」が集まって活動しています。主な活動は「山を愛する活動」として毎月21日を「宮島弥山を守る日」として、『清掃登山』を行っています。会員以外でも気軽に参加していただけます。清掃をすると身も心も軽く、爽やかになります。また、今年度からの新しい取り組みとして、7月・10月は、「団体（企業）さんいらっしゃ〜い」を行います。（参加団体（企業）募集中！！）

その他の活動は、「調査研究」のため、年間4回程度行う勉強会の開催です。次回は8月に開催予定です。情報は「宮島弥山を守る会」で検索してくださいね。

申し込み・問い合わせ
事務局（宮島大聖院内）
（0829）44-0111
又は090-8244-9764 岩藤
メール s_milecare@y5.dion.ne.jp

◆次回の清掃登山のご案内◆
7月21日（土）・10月21日（日）
参加対象：中学生以上の団体・個人
参加費：1人100円（保険料）



人生の大先輩との会話も自然の中では笑顔になれます



今年度最初の勉強会
見延典子さんによる「宮島と平清盛」

「廿日市地区コミュニティ推進協議会」が廿日市小学校に協力 こどもかけこみ110番の家ウォークラリー



こんにちは！元気な声で挨拶します



ゲームをしながら交流を深めました
仲良しになる良い機会となりました

廿日市小学校の1年生と6年生の遠足は、6年前からこどもかけこみ110番の家を探して歩くウォークラリーを行っています。これは、1年生にはこども110番の家を教える事、6年生には目前に控えている修学旅行における団体行動の練習を目的としています。もちろんいつもお世話になっている110番の家の皆さんに感謝の気持ちを伝える事も重要です。
今年のウォークラリーは5月7日（月）に行われました。233名の児童が6〜7名で1つのグループになり、36のグループが街中を歩きました。廿日市地区コミュニティ推進協議会も協力して街かどに立ち、地理案内や交通安全等の見守りをしました。途中で疲れた1年生が6年生におぶってもらったり、リュックサックを持ってもらったりといった光景を見守りながら、子どもたちの安全に気を配りました。9時半に学校を出発し、11時に桂公園に集合でした。桂公園ではコミュニティのメンバー10名も一緒にゲームをし、お弁当を食べました。児童からおやつをもらったりして、とても和やかな遠足でした。



「ムジークシュトラーセン」が平和の祭典に協力 平和の祭典へ楽曲提供、四季が丘小学校合唱団が歌う

廿日市市で毎年行われている「平和の祭典」そこで歌われる廿日市市の子どもたちが歌う平和の歌を青少年夢プラン実行委員会の構成団体の1つ、ムジークシュトラーセンが作りました。

その歌を祭典当日、四季が丘小学校合唱団が歌う事になり、作り手と歌い手の顔合わせが行われました。「自分の大切な人を想いながら、一つひとつの詩を理解し、ヒロシマと広島を歌い分けて欲しい」というメッセージを全身で受け止めているような子どもたちの表情が印象的でした。本番ではきっと素晴らしい歌声を聴かせてくれる事でしょう。



切々と歌うギターを生演奏に
静かに聴き入る合唱団メンバー

ムジークシュトラーセンは廿日市市を拠点に活動している音楽団体です。廿日市をテーマにした曲作りや高齢者施設での演奏、イベント出演など地域の人と交流できる活動に力を入れています。「作った歌は自分たちの言葉として多くの人に伝えたい！」

問い合わせ：生涯学習課 (0829)30-9204

桜と空に折り鶴を

遠く感じてたヒロシマと
現在の広島 水面の流れがつかぬ
時間の壁 越えた祈り
いま伝えたい この町の現在の姿を
灰の中 こぼれた涙を
絶望から立ち上がった人間の強さを
ヒロシマに寄りそうこの町で
毎年 希望を咲かせ 励まし続けた
桜たちのように 僕らも並んで
手を取り つなぎ 飛ばそう
桜色の折鶴

（一部を抜粋）

◆平和の祭典◆

7月22日（日）13:30〜

さくらびあ大ホール

オーケストラと歌おう“ふるさとの
四季”の中で歌われます

「ななたま堂」が平良地区に協力 地域に伝わる民話「お菊地蔵」のDVD化



市民活動センターでの音響作業の様子

平良地区には「お菊地蔵」という民話があります。語り継がれているその地蔵は平良1丁目八が迫地区にあり、現在も毎年4月の第3週の日曜日にお地蔵様を祀るお祭りが行われ、地域の方々に親しまれています。この民話は紙芝居になっており地域で読まれています。平良市民センターは地域住民の手でDVDを作って残したいと思っていました。

その思いに応え、コミュニティや美術倶楽部、地域の一般の方々10名が集まりました。そして、イラストを使って市民活動をしているななたま堂が技術協力をするようになりました。

昨年9月から、時代を考慮しながら台本作り、背景、衣服デザイン等を検討し、今年5月初旬に完成しました。完成したDVDは5月19日、平良市民センター祭りでお披露目を行いました。地域の方々には「解かりやすい」「お菊さんのキャラクターが可愛らしく親しみをもてる」などと好評でした。

このDVDは平良市民センターで貸出しをしています。また、廿日市内の3つの図書館と当市民活動センターでも視聴できます。

貸出しについての問い合わせ：平良市民センター (0829)31-1251



地域の人に今も大切に
祀られているお菊地蔵



可愛いイラストで描かれているDVD